平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名　宮地エンジニアリンググループ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3431　URL　http://www.miyaji-eng.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岩倉　健雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　(氏名) 越後屋　秀博　TEL 03-5649-0111

四半期報告書提出予定日　平成23年8月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,248	△44.7	264	△79.4	271	△78.8	252	△79.9
23年3月期第1四半期	7,680	△16.2	1,279	274.2	1,283	285.1	1,255	302.9

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　191百万円　(△81.5%)　23年3月期第1四半期　1,036百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.70	―
23年3月期第1四半期	18.43	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	28,946	11,014	38.1
23年3月期	33,370	10,839	32.5

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　11,014百万円　23年3月期　10,839百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		0.00	―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	△34.0	△100	―	△200	―	△150	―	△2.20
通期	21,000	△25.3	400	△85.0	300	△88.5	300	449.9	4.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	69,194,543 株	23年3月期	69,194,543 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,099,701 株	23年3月期	1,099,510 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	68,094,906 株	23年3月期1Q	68,097,048 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
４．補足情報 …… 7
生産、受注及び販売の状況 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年３月に発生した東日本大震災の影響により生産や輸出は大きく低下し、個人消費も弱含む等、厳しい状況で推移いたしました。また先行きにつきましては、一部に持ち直しの動きが出始めているものの、電力供給の制約による生産活動の停滞や円高の進行などにより、当面は予断を許さない状況が続くものと思われます。

当社グループの主力事業である橋梁につきましては、総発注量は通年ではほぼ前年度並と見込まれるものの、当第１四半期は低調に推移し、量、価格面とも引き続き極めて厳しい状態で推移いたしました。

このような環境下、当社グループは、合併新会社となった宮地エンジニアリング株式会社の有する製作・架設力などの総合エンジニアリング力を最大限活かし、合併シナジーを早期に発揮し、橋梁事業、鉄道橋などの民間事業、合成床版などのＦＲＰ事業、保全・補修事業および海外事業にも引き続き注力し、受注、売上、利益の安定確保の施策を推進しております。

受注高につきましては、橋梁の総発注量ならびに価格が低水準で推移し、民間工事量も低迷するなか、引き続き積極的な営業活動を展開したものの、厳しい受注競争が続いたことから、28億41百万円（前年同期比14.2％減）となりました。

当第１四半期連結累計期間の売上高につきましては、手持ち工事量が減少したことなどから、42億48百万円（同44.7％減）となりました。

損益につきましては、生産の効率化、外注費・労務費をはじめとした全社挙げてのコスト削減の施策効果はあったものの、売上高減少の影響は大きく、営業利益は２億64百万円（同79.4％減）、経常利益は２億71百万円（同78.8％減）、四半期純利益は２億52百万円（同79.9％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産合計は、前連結会計年度末と比較して44億23百万円減少し、289億46百万円となりました。主な要因は、工事代金の回収が順調に進んだことにより、受取手形・完成工事未収入金が47億70百万円減少したためであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して45億98百万円減少し、179億32百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金が19億26百万円、短期借入金が工事代金の回収による返済で18億47百万円、それぞれ減少したためであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して１億74百万円増加し、110億14百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が２億35百万円増加、その他有価証券評価差額金が60百万円減少したためであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当社を取り巻く環境が極めて不透明ななか、当第１四半期における業績は、手持ち工事量の減少から売上高、利益とも減少いたしましたが、グループが保有する実績・技術力・架設力を活かして、総合評価制度への対応を図りつつ、総力を挙げて受注の確保に努めるとともに、工事採算の更なる向上を図ってまいります。

なお、第２四半期累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成23年５月18日公表数値に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,254,434	6,576,605
受取手形・完成工事未収入金	11,939,050	7,168,581
未成工事支出金	339,717	475,694
材料貯蔵品	22,009	26,814
その他	589,612	680,103
貸倒引当金	△6,950	△6,300
流動資産合計	19,137,875	14,921,499
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,374,729	8,374,729
その他（純額）	2,749,983	2,672,786
有形固定資産合計	11,124,712	11,047,515
無形固定資産	170,874	183,315
投資その他の資産		
投資有価証券	2,625,200	2,522,620
その他	414,411	355,213
貸倒引当金	△102,890	△83,530
投資その他の資産合計	2,936,721	2,794,304
固定資産合計	14,232,309	14,025,135
資産合計	33,370,184	28,946,635
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	6,311,894	4,385,710
短期借入金	8,760,000	6,912,580
未払法人税等	60,249	20,384
未成工事受入金	770,811	1,031,803
工事損失引当金	944,200	782,600
その他の引当金	327,910	298,185
その他	1,177,778	369,836
流動負債合計	18,352,842	13,801,099
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	2,504,337	2,504,337
退職給付引当金	1,486,621	1,481,303
その他の引当金	49,037	42,101
その他	137,870	103,403
固定負債合計	4,177,866	4,131,145
負債合計	22,530,709	17,932,245

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	3,746,234	3,746,234
利益剰余金	1,020,762	1,256,219
自己株式	△222,739	△222,757
株主資本合計	7,544,257	7,779,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,621	95,097
土地再評価差額金	3,139,596	3,139,596
その他の包括利益累計額合計	3,295,217	3,234,693
純資産合計	10,839,475	11,014,390
負債純資産合計	33,370,184	28,946,635

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
完成工事高	7,680,581	4,248,284
完成工事原価	5,954,382	3,603,809
完成工事総利益	1,726,199	644,474
販売費及び一般管理費	446,220	380,315
営業利益	1,279,978	264,159
営業外収益		
受取利息	1,061	1,328
受取配当金	28,094	27,592
貸倒引当金戻入額	－	19,360
その他	24,723	18,746
営業外収益合計	53,879	67,027
営業外費用		
支払利息	31,690	31,188
持分法による投資損失	972	－
シンジケートローン手数料	13,750	－
異常操業損失	－	23,926
その他	4,214	4,306
営業外費用合計	50,627	59,421
経常利益	1,283,230	271,765
特別利益		
貸倒引当金戻入額	21,980	－
完成工事補償引当金戻入額	2,001	－
受取保険金	－	45,015
その他	1,392	－
特別利益合計	25,373	45,015
特別損失		
災害による損失	－	46,112
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	57,086	－
その他	13,287	4,903
特別損失合計	70,374	51,016
税金等調整前四半期純利益	1,238,228	265,763
法人税、住民税及び事業税	180,432	14,835
法人税等調整額	△197,378	△1,196
法人税等合計	△16,946	13,639
少数株主損益調整前四半期純利益	1,255,174	252,124
四半期純利益	1,255,174	252,124

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,255,174	252,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△218,793	△60,523
その他の包括利益合計	△218,793	△60,523
四半期包括利益	1,036,381	191,600
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,036,381	191,600

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

４．補足情報

生産、受注及び販売の状況（連結）

① 生産の状況

製品別	前第１四半期連結累計期間（自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）		当第１四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）		前連結会計年度（自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日）	
	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）
橋梁	6,448,448	90.5	4,075,622	94.6	23,309,547	94.0
建築他	675,194	9.5	233,250	5.4	1,498,920	6.0
合計	7,123,642	100.0	4,308,873	100.0	24,808,467	100.0

② 受注の状況

（受注高）

製品別	前第１四半期連結累計期間（自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）		当第１四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）		前連結会計年度（自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日）	
	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）
橋梁	2,780,956	84.0	2,621,921	92.3	16,805,624	92.0
建築他	530,177	16.0	219,711	7.7	1,470,835	8.0
合計	3,311,133	100.0	2,841,632	100.0	18,276,460	100.0

（受注残高）

製品別	前第１四半期連結会計期間末（平成22年６月30日）		当第１四半期連結会計期間末（平成23年６月30日）		前連結会計年度末（平成23年３月31日）	
	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）
橋梁	20,338,828	95.7	13,619,342	94.8	15,024,044	95.2
建築他	911,141	4.3	752,011	5.2	753,962	4.8
合計	21,249,969	100.0	14,371,354	100.0	15,778,006	100.0

③ 販売の状況

製品別	前第１四半期連結累計期間（自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）		当第１四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）		前連結会計年度（自 平成22年４月１日 至 平成23年３月31日）	
	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）
橋梁	7,008,051	91.2	4,026,623	94.8	26,347,503	93.7
建築他	672,530	8.8	221,661	5.2	1,770,367	6.3
合計	7,680,581	100.0	4,248,284	100.0	28,117,871	100.0

※ 橋梁とは、新設橋梁の設計・製作・現場施工、既設橋梁の維持・補修・補強、橋梁周辺鋼構造物、複合構造物の設計・製作・現場施工、プレストレストコンクリート橋梁、ＦＲＰ構造物、その他土木事業であります。
建築他とは、大空間・超高層建築物、鉄塔、煙突、工場建物、その他鋼構造物の製作・現場施工、既設構造物の耐震・免震工事、その他の事業であります。